株式会社ケーエーシー

# マイコプラズマ染色キット

| 注文 Cat.No. | 品　名 | 容量(包装) |
|---|---|---|
| IC3030000 | マイコプラズマ染色キット　Mycoplasma Stain Kit | 100 回用 |

マイコプラズマ染色キットは培養細胞を蛍光色素で染色し，マイコプラズマ汚染の有無を蛍光顕微鏡により検出するための試薬キットです．蛍光色素の Hoechst Stain No.33258 は DNA の二重鎖と特異的に結合するため，細胞の核やマイコプラズマが染色されます．マイコプラズマによって汚染されていない培養細胞では核のみが染色されますが，汚染されている場合は細胞の核の周辺に細かい蛍光が観察されます．この検出方法は簡便で，信頼性も高いのが特長です．

## ■キットの構成（1 キット　100 回用）

| | |
|---|---|
| 染色液（蛍光色素溶液） | 10mL |
| 染色液希釈液（10×ハンクス液） | 10mL |
| 封入用溶液 | 10mL |
| コントロールスライド（スライドガラス，固定済み） | 5 枚 |
| 使用説明書 | 1 部 |

## ■使用に際してキット以外に必要なもの

1.細胞固定液（無水メタノール 3 容量+氷酢酸 1 容量）

2.蒸留水

3.蛍光顕微鏡（観察は倍率 400～1,000 倍で行う．励気フィルターは 360nm，カットフィルターは 490～500nm を目安として，機種に応じてフィルターを選ぶ，落射型がよい）

4.カバーガラスまたはスライドガラス（無蛍光）

5.その他 ： ろ紙，ピンセット，ピペット類，シール剤（マニキュアなど）

## ■使用法概略

### 1.標本作成

シャーレなどにカバーガラスまたはスライドガラスを入れ，この上に細胞をまき，2～3 日間培養して 70～80%のシートになるように作成する．

### 2.固定

培地を少し残して，これに固定液を加えて細胞を固定し，さらに固定液を 2 回交換して，最後にカバーガラス（スライドガラス）を空気乾燥する．

**3.染色**

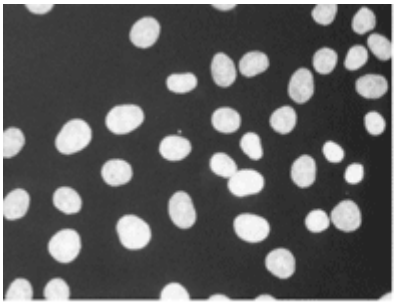
ネガティブおよびポジティブコントロールと共に，固定したカバーガラス（スライドガラス）を染色液で染色する.

**4.封入**

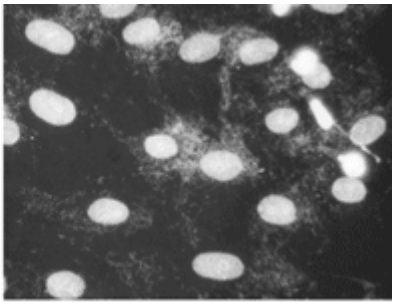
染色後，蒸留水で洗浄し，カバーガラスの場合は細胞付着面を下にしてスライドガラスの上に，またスライドガラスの場合は，カバーガラスを上から，それぞれ封入液を滴下した後に気泡が入らないようにかぶせて，まわりをシールする.

**5.観察**

ネガティブおよびポジティブコントロールと比較しながら，細胞の周辺を落射蛍光顕微鏡で観察する.



マイコプラズマ陰性



マイコプラズマ陽性

株式会社ケー・エー・シー
試薬事業部
〒661-0978　兵庫県尼崎市久々知西町2丁目1-20

（お問合せ先）
TEL：06-6435-9747　FAX：06-6435-9748
URL：https://www.kacnet.co.jp/
E-mail：shiyaku-info@kacnet.co.jp